

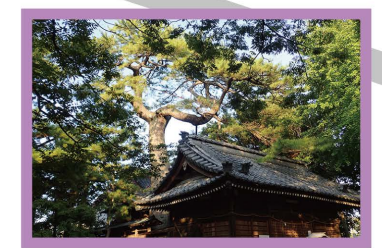
歴史と自然をめぐる
 ぎょうだこうえん かみやまこうえん
行田公園・上山公園
 にしふな ちょうめりよくち
・西船4丁目緑地

無線基地としての歴史を残す行田公園、緑の多い上山公園、隣に歴史の古い神社のある西船4丁目緑地。四季折々の様々な自然と地域に根づく歴史を感じることができます。

隣に歴史の古い春日神社のある、丘の上の自然に恵まれた緑地です。もともと地域の貴重な緑が残る場所であり、自然環境を生かした和風的な緑地として整備しました。また、隣接する図書館が2011年に東日本大震災の被害を受け移転したことから、既存の緑地と一体で整備・拡張され、歴史の面影を伝え豊かな自然の残る場所となっています。



葛飾神社のクロマツ
 市内で最も太いクロマツで、葛飾神社本殿を囲む玉垣の中にそびえ立ち、幹が二又に分かれています。地元では、樹齢約400年と言われており、船橋名木10選であると共に、市の天然記念物にも指定されています。

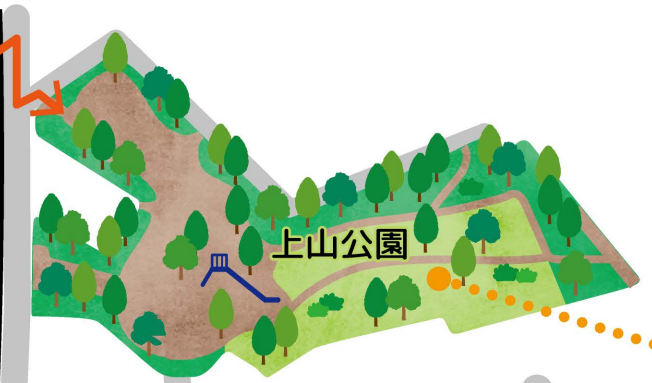


- ・ゴミは持ち帰りましょう。
- ・動植物を大切にしましょう。
- ・施設や他の利用者に迷惑をかけないようにしましょう。
- ・ヘビやハチに注意しましょう。

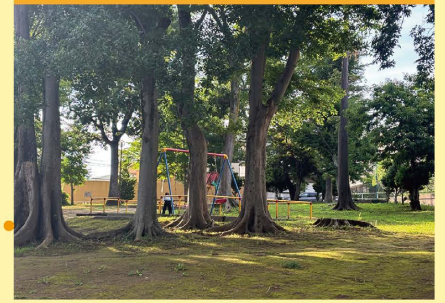


ヒガシニホントカゲ
 全長約20~25cmのよく見られるトカゲ。幼体は黒いからだに黄色の筋が入り、尾はコバルトブルーです。危険を感じると自分で尾を切っておとりにします。

船橋法典駅から約10分



上山公園
 上山公園は付近を流れる葛飾川の源流となっており、その周辺は住宅地ですが緑が多い場所です。コナラ、クヌギなどの背の高い雑木林があり、秋にはどんぐりがたくさん落ちています。春にはムラサキケマンの群生が見られます。



ムラサキケマン
 高さ20~50cmほどで、やや湿った半日陰に生えます。春には唇形の紫色の花をつけます。傷つけるといやなおいがします。
 ⚠️ 草全体に毒性があるので注意



ジウニヒトエ
 高さ10~25cm程度のシソ科の植物です。花期は4月から5月で、樹林の林床に淡紫白色の花を多数つけた花の軸が目立ちます。花が重なって咲く様子を女官の着る十二単に見立て、この名がつけられたとされます。



メジロ
 全長約12cmほどの野鳥で、森や市街地にいます。ウグイスと間違えられがちですが、目のまわりが白いことが特徴です。花の蜜が好きな鳥です。「チーチュルピーチュル」と複雑にさえずります。



行田公園
 行田公園の周辺は、昔旧海軍の無線基地でした。芝生広場、サイクリングロード、遊具、日本庭園などがあります。約100種類もの樹木が植えられており、春から初夏にかけてツバキ、コブシ、サクラ、エゴノキ、ユリノキ、センダン、ハクウンボクの花などを楽しむことができます。夏にはセミやカワセミを見ることがもできます。

